

齋藤主事

(5) 蝶矢メリヤス、啓正式兩守議報告

熊本寅藏

(4) 會務報告

(1) 官城合同労働組合

(2) 前橋労働組合

(以上二組合の加盟)

三、關東労働同盟會大會に就いて

時日十月六日午前九時

會場——第一候補地 淺草公會堂

第二候補地 上野自治會館

第三候補地 協調會館

懇親會——一圓以内の會費で行ふこと

代議員割當……執行委員會に一任

大會議案を切り日……九月十五日

四、大阪聯合會内紛に關する件

(1) その報告

原虎一

(2) 大阪に於ける左翼分子は絶對に排除すること

内紛問題は可及的穩便に解決すること

第五回 理事會

昭和四年九月十二日午後八時

出席理事

渡邊 篠崎

山口

藤井

堀越

小岩井

藤井

野口

白石

仲濱

木間 戸井

近藤

小竹

大屋

笠井

篠原

久保田

中西

小池

横溝 原 森元

齋藤主事

福岡會計

仲濱

徳永

近藤

原

小岩井

出席執行委員

松岡會長

齋藤主事

福岡會計

仲濱

徳永

近藤

原

小岩井

一、報告

二、議事

一、大阪聯合會内紛問題に關聯し中央委員會が三組合並に十七名の個人を除名したる報告

齋藤主事

滿場一致可決

三、緊急動議
一、大阪聯合會改組委員會激勵の件 製綱労働組合川崎支部提案——滿場一致可決
文……左翼清算の努力を感謝し、一層の奮闘を祈る我等も又戦を誓ふ。

六、日本労働會館建設運動

大會の決議に基き、左の如く日本労働會館建設委員會が組織されて、着々その運動を開始した。

(1) 日本労働會館建設趣意

我日本労働總同盟は、共產派評議會を除名してより三ヶ年、中間モロー派組合同盟を排除してより二ヶ年、彼等のあらゆる漫罵と中傷の中に、敢然として自己の信ずる労働組合主義の道を進んで来た。然るに今日の現状は果して如何。評議會は解散して殆んど跡方もなく、組合同盟は今や氣息奄々として僅かに形骸を止むるに過ぎないではないか！今こそ我等は、聲高かに叫ぶのだ『日本労働總同盟の指導精神遂に勝てり』と。更に我等は叫ぶ『日本労働總同盟の旅こそ労働階級の正しき行手を指示するのである』と。然し乍ら我等は、この第一の勝利におごることなくこの尊き經驗に依つて愈々確信を強めたる日本労働總同盟の指導精神を徹底せしめ、この機に乗じて一舉に我等の輝ける大城砦を築き、以つて新しき進軍の根據地となし、次の資本主義に對する勝利を確實にしなければならぬ。

さればこそ、我關東労働同盟會第六回大會は、『日本労働會館』建設を決議したのである！

日本労働會館は我等の金城鐵壁！

日本労働會館は我等の温き家庭！

日本労働會館は我等の美しき社交場！

日本労働會館は我等の尊き道場！

日本労働會館は我等の親しき學校！

日本労働會館は我等の強大なる根據地！

『日本労働會館』が竣工した曉には、組合員及其家族の入達は、其清新なる娛樂場に喜んで集まるだらう。遠隔の地の組合員は、安らかな夢を其宿泊室に結ぶことが出来るだらう。若かき組合員は其道場に身心を鍛練し、其圖書室に正しき教